



COMPANY PROFILE

岩尾磁器工業株式会社
IWAO JIKI KOGYO CO.,LTD.

By The Best Ceramics

豊かな生活と環境を創造するイワオグループ

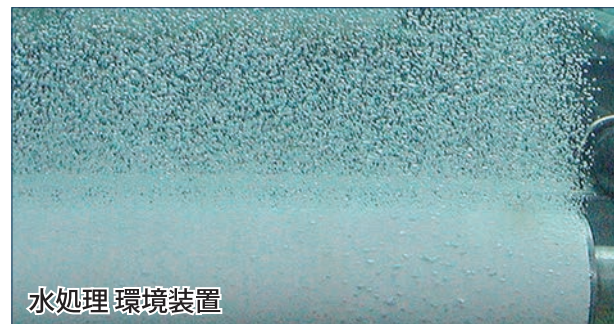
イワोजキは、磁器の総合オートクチュールメーカーです。

江戸時代中期より連綿と続く有田の名窯「對山窯」を母体に大正十年設立されたイワोजキは、磁器を愛し、磁器を育て、磁器で、現代の生活空間・環境の中に調和のとれた文化を創り出しています。そのためには磁器が、ただ単に美しく個性的な表情や形をもつだけでなく、見る人や使う人の心に残り、新たな感動を生み出すという精神的な価値をもつと共に社会の発展に大きく貢献するものでなければなりません。

私たちは、磁器の特性を活かし、現代の生活を都市空間に寄与する仕事を“芸術”の域まで高めることを企業理念としております。技術と研究・開発、そして造形の3つの基礎力が一体となり、ひとつひとつの製品に息づく時、それは芸術となり、文化となって具現化されと考えています。これからも豊かな感性を形にして次代の日本と世界の発展に役立てるように努めていきます。



化学工業用磁器



水処理環境装置



オーダーメイド景観材



有田の古窯 十四代岩尾對山窯

経営理念

利他自利

「他を利すれば自ら利あり」

顧客の利益、満足を第一に考えることが全社員の喜びと成る。

経営方針

使命感

By the best ceramics

豊かな生活と環境を創造するイワオグループ

社員訓

1. 品質

私たちは、常にお客様から満足される高品質の製品開発をめざし、原料、設備、技術の改善と蓄積につとめます。

2. コストダウン

私たちは、価値競争力を高め、省資源、省エネルギー時代に対処する総合的コストダウンの技法を開発し、実現します。

3. システム

私たちは、設計デザインからアフターサービスに至るトータルシステムとノウハウを開発し、お客様のニーズに責任を持って応えます。

4. 生産性

私たちは、付加価値生産性を高め高効率の経営体質をつくと共に、業界一の生産性を実現します。

5. 相互啓発

私たちは、夢と誇りをもつイワオマンとして自己啓発と相互啓発につとめ、良きヒューマンリレーションで豊かな人間として成長します。



ロゴマークについて

Iの青は『創立の志』、Wの緑は『環境の豊かさ』、Aの赤は『熱き思い』、Oの黒は『志の高さ』を表しています。

会社概要

商号	岩尾磁器工業株式会社 (IWA O JIKI KOGYO CO.,LTD.)
本社所在地	佐賀県西松浦郡有田町外尾町丙1436番地2
設立	昭和11年11月9日
資本金	2億円
売上高	30億円(2025年3月期)
従業員	146名(2025年3月)
営業所	東京営業所・大阪営業所・福岡出張所・中部事業所
営業品目	化学工業用セラミックス・水処理設計施工・景観材・特注タイル・レリーフ・磁芸品・美術陶磁器
関連会社	岩尾エンジニアリング(株) 對山窯 岩尾メンテナンス(株)・有田陶料(株)

沿革

1720年代	江戸享保年間 初代八郎兵衛が有田大樽に築窯。以来、代々製陶業を営む。
1921年	岩尾合資会社設立。化学工業用磁器製造開始。
1936年	岩尾磁器工業株式会社に改組し設立。
1950年	耐酸工事・設計・施工部門として化工機部新設。
1959年	磁器タイル製造開始。アラスカに輸出。
1960年	米国USストンウェア社(ノートン社CPPD部)と技術提携。
1968年	皇居新宮殿御造営に際し、当社磁器17品上納。
1969年	資本金2億円に増資。
1973年	建設業として建設大臣特定建設業の許可を受く。 (特-48)第1416号
1975年	独・シュライバー社と污水处理施設に関する技術提携。
1976年	岩尾磁器工業(株)一級建築士事務所を開設。
1977年	建設業として建設大臣特定建設業の許可を受く。 (特-57)第1416号
1985年	山内第3工場タイル工場新設。
1991年	西有田工場にニューセラ工場新設。
1997年	建設業として建設大臣特定建設業の許可を受く。 (特-9)第1416号
1999年	水処理装置の設計・開発、製造、購買及び施工について<ISO9001:1994認証>を取得
2002年	建設業として建設大臣特定建設業の許可を受く。 (特-14)第1416号
2007年	経済産業大臣より『元気なモノづくり中小企業300社2007年版』を受く。
2008年	建設業として国土交通大臣特定建設業の許可を受く。 (特-19)第1416号
2012年	<ISO9001:2008認証>の範囲を拡大 水処理装置の設計・開発、製造、購買及び施工、及び化学工業用装置、例)耐酸性レンガ、ニューセラミック、エンジニアセラミック、FRP等の設計、開発及び製造
2013年	山内工場に開発棟を新設。
2016年	建設業として国土交通大臣特定建設業の許可を受く。 (特-28)第1416号

各種磁芸品から、建材用磁器タイル、污水处理施設まで、幅広い営業内容をもつ“磁器の総合オートクチュールメーカー”として現在に至る。

ご挨拶



代表取締役会長

岩尾 慶一

企業は、常にきびしい自己改革を果たし、開発に取り組んでいかねばならないと考えております。

当社では、先端技術を追求する工業材料部門、空間文化を創造する工芸材料部門を二本の柱として、開発第一の精神のもとに取り組んでまいりました。こうした当社の姿勢が化学工業用磁器、水処置環境装置、タイル、レリーフ等の各製品の分野での独自の確固たる地位を築いてきたと自負しております。

化学工業の分野では、昭和初頭の化学工業勃興期に対応して、有田泉山陶石の耐酸性に着目し、耐酸磁器を開発しました。営々70年、国の内外において“耐酸磁器のイワオ”として最大のシェアを獲得しています。

これから進展した水処理環境装置、触媒、ファインセラミックスの事業も時代のニーズに相応して、当社独特の歴史と技術が生かされる異色の分野を形成してきました。

一方、戦後着手した建材用タイルは、有田磁器の味わいで建造物を包むというキャッチフレーズで“イワオの高級タイル”として、内外の有名建物に広く愛用されてきました。

さらに、この磁器の芸術領域に挑戦する景観部門、岩尾對山窯の事業においては、壁面を飾るレリーフ、室内インテリア、屋外のガーデンウェアなどに焼き物の味を生かして「生活の中に豊かさと潤いを」を合言葉に、日進月歩の努力を傾注してまいりました。

当社は、こうした各分野に独自の個性を確立し、「誠実一路」、「人は宝」という精神を持って、「環境浄化、生活美化に貢献するイワोजキ」というスローガンのもと「利他自利」の初心で生き々とした企業活動をしようと念願しております。

機能性セラミックスの用途開発と先端技術の追求

化学工業用磁器・水処理 環境装置

限りない未来。化学工業、地球環境を支える先鋭の技術。

化工機事業は、当社が有田焼という伝統産業から近代産業へ飛躍する契機を成した基幹事業です。創業当時よりセラミックスの機能性とその用途の幅を広げる原料の研究開発、製品化へ向けての技術を追求しています。

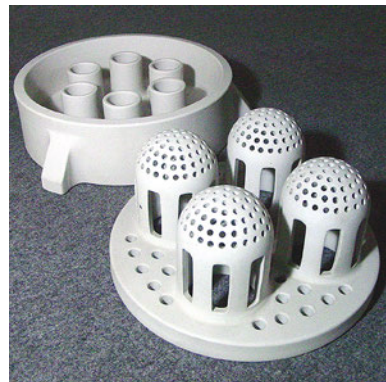
元来、有田の陶土がシリカ分を多く含む化学工業用磁器の素材として最適であったこと、先発メーカーとしての優位性、そしてたゆまぬ研究体制が相まってイワオジキの化学工業用磁器は多様化し、品質を高めて来ました。

耐酸磁器、触媒、ファインセラミックス、バイオセラミックス、水処理散気材など、その殆どが我が国の化学工業界における最先端の分野に活かされており、耐酸磁器においてはこの分野で国内最大級のシェアを占め、海外 50 数カ国へ輸出するまでに至っています。また、非磁器も含め、大気環境対策、水質環境対策や工場におけるあらゆる腐蝕問題に対応した高品質・多種多様な材料と利用システムを提供しています。



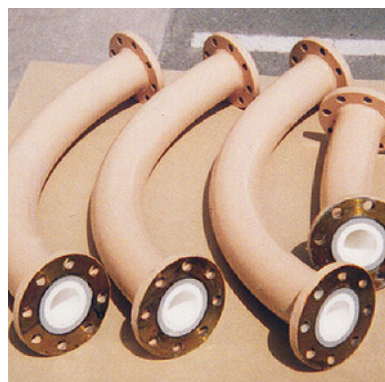
耐蝕ライニング用 耐酸煉瓦

日本の化学工業界並びに内外の化学プラント業界で長年ご信頼いただいていたイワオジキの耐酸煉瓦は、磁器質であることが特質であります。海外のせつ器あるいは Red Shale 質の耐酸煉瓦とは、その耐食性・強度・耐熱性において本質的な差異をもたらすことが評価されております。また、その磁器質をベースに粒子配合を加え、更に特性付与成分を付加することにより、様々な条件に最適なライニング材を提供いたしております。



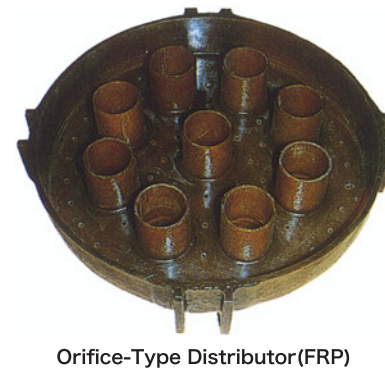
塔用充填物(タワーインターナル)

イワオジキは、創業以来国内最大の塔用充填物メーカーとして業界のご信頼を得て参りました。汎用タイプから、最新高性能の広範な形状、タイプでご使用条件に最適な各種材料(セラミックス、メタル、プラスチック、カーボン等)の充填物を取り揃え、短納期に対応できる体制を整えております。世界的権威である米国 Norton 社と技術連携を行い、塔の使用条件に応じたタワーインターナルを設計、製作し好評いただいております。



耐蝕機器・セラミックス配管材

イワオジキの耐蝕機器は、繊維、食品、化学工業など種々の分野に数十年来使用されております。また、耐腐蝕、耐摩耗などセラミックスの特長を十分に生かし他材質との組み合わせによる各種機器類を提供しております。



Orifice-Type Distributor(FRP)

耐蝕FRP(アイラック)

耐蝕 FRP 製品(アイラック)は昭和 41 年より製造を開始しました。弊社 FRP 工場の立地が海に隣接し、海上輸送が可能である利点を生かして超大型装置(吸収塔、脱臭装置、電気集塵機、煙突、貯槽、風力発電用ブレード内主桁等)に数多くの納入実績があります。

CHEMICAL PROCESS PRODUCTS

システムエンジニアリング

化学プラント及び水処理装置の分野でクオリティーの高い施工ノウハウを投入。

イワオジキは豊富な納入・施工実績のもと、各種化学プラントの計画段階からの一貫した建設計画と施工にも柔軟に対応できるよう万全の体制を整えております。独自の設計システムと施工ノウハウでの耐酸煉瓦・耐酸タイル張り工事、水処理プラント工事、土木建築分野でのタイル・レリーフ工事、管工事などを行う総合エンジニアリング事業を進めています。

水質環境の分野では、水処理装置・脱臭設備等の機材工事を行っております。昭和 30 年代より磁器製散気材の開発に取り組み、東京、大阪の大都市の上下水道をはじめ、各都市の下水処理場に水処理の心臓部となる磁器製散気材を設計・納入してまいりました。また、その技術をコミュニティープラントの設計・施工にも生かし、数多くの納入実績を上げています。



耐酸煉瓦ライニング(缶体内部)



下水処理施設生物反応タンクの内部



施工プランニング・構造設計



高度浄水処理施設



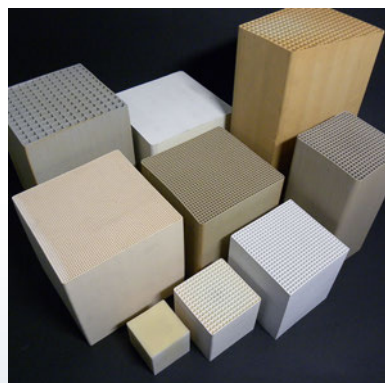
ファインセラミックス

イワオジキのファインセラミックスは、従来の化学工業用磁器成形技術に超精密加工技術を加え、アルミナ、ジルコニア、アルミナ・ジルコニア、耐熱セラミックス等を取り揃えています。その特長は高強度高摩耗性、耐衝撃性、耐薬品性に優れ、様々なニーズに対応可能な材料をご提供しております。



多孔質セラミックスの受託生産

イワオジキは、セラミックスの総合メーカーとして長年にわたり工業用磁器製造を行ってきました。その経験に基づき、気孔特性、細孔分布などコントロール技術の蓄積を行ってまいりました。バイオセラミックス、触媒担体、水処理用散気材、セメントプラント用ポーラスプレート等、それぞれの用途に適合できる広範囲の材料を創生しております。



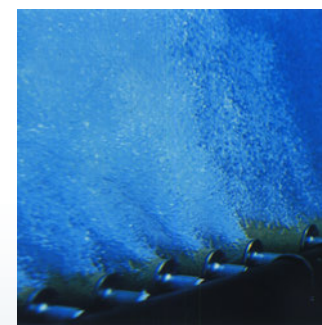
セラミックスハニカム

イワオジキは、蓄熱式熱交換機用ハニカム蓄熱体、触媒担持用の担体等多種多様なニーズにお応えしております。材質はコーゼライト質、アルミナ質、磁器質、多孔性磁器質等各種材質があり、各種セル数のセラミックスハニカムをご提供しております。



オゾン用セラミックス散気材

多孔質セラミックス製散気材は、厳密な粒度管理のもとに造られたセラミックス製粒子を、無機質バインダーを用いて高温焼成したもので、均一な気孔より発生する微細気泡は、均一発泡性の高い酸素移動効率を有します。また、強度・耐蝕性に優れ、長時間安定した散気性を維持します。オゾン用セラミックス製散気材は、高い酸素移動効率を得るために極微細気孔になっております。材質はアルミナ質で、高温焼成されているためオゾンの酸化力に対して極めて安定しており経年変化もありません。



下水処理用セラミックス散気材



使用済み散気筒



再生処理後の散気筒

散気材のリサイクル(再生処理)

上水処理用多孔質セラミック散気材は、製品性能を高く評価していただき、高度浄水処理施設にてご使用いただいております。また、資源の有効利用及び地球環境保護を目的として処理施設でご利用中の散気材の再利用を図るため、再生処理を行っております。

ISO9001 認証
【登録範囲】
水処理装置の設計・開発、製造、購買及び施工、及び化学工業用装置
例) 耐酸性レンガ、ニューセラミック、エンジニアリングセラミック、
FRP 等の設計、開発及び製造



空間文化の磁芸創造

有田の感性と技の総合力。イワオジキのオートクチュールタイル。
壁面へ、空間へ生命をふきこむ。磁芸の世界を創り続けるイワオレリーフ。
やすらぎの空間づくり。街並み、住空間を演出するイワオベセラ。

1950年代岩尾磁器は、近代日本の建築文化の流れの中に磁器というやきものがつくる建築空間でのセラミック・アート「磁芸」の世界を提案しました。

以来、建物の外壁には日本人が古来から親しんできたやきもの・タイルが建築アートの素材として用いられました。磁器タイル特有の窯変を活かした釉薬の表情と素材自体の耐久性は、時と共に日本の建築文化の中で建築物の表現には欠かせない要素の一つとなったのではないのでしょうか。

また「磁芸」空間を創る活動は、建築彫刻・壁画や磁芸ファニチャーによる空間の構成を生み出しました。これにより数多くの作品が建築の外と内、都市空間の流れの中に現れ、今の街の景観を創る要素としてパブリックスペースにセラミックアートの分野を創ってきたと考えます。

その実績として磁芸壁画やモニュメントの納入点数は3,000点にのぼり、タイルで3万件、パブリックファニチャー等全ての景観材を合わせると約3万4千件もの作品を納めさせていただいています。

岩尾磁器には、次の時代の建築文化の世界・空間文化において社会環境に活かされる用と美の形を創造、追求し続けるセラミック・アートの原点があります。

岩尾磁器は、私たちの暮らしの中の有田焼を「磁芸」というカタチで創造し続けます。

ORDER MADE
CERAMIC ART



白磁レリーフ：『JR HAKATA CITY ART PROJECT』ディレクター・千住博、水戸岡鋭治（福岡）



特注外装タイル：大型特殊形状笠木
佐賀県議会棟（佐賀）



磁芸レリーフ：床陶板・観光案内サイン
東京メトロ銀座線浅草駅（東京）



モニュメント：『縁起』 デザイン・柳 和暢
HIVEC デザインセンター（広島）



ひのはに：埴輪レプリカ
国史跡今城塚古墳公園（大阪）



BRAND「鶯絵」シリーズ



BRAND「花紋散らし」シリーズ



BRAND「干支飾り」シリーズ



新宮殿上納「萌葱金欄手大壺」



ORDER MADE・サントリー磁器ボトル



ORDER MADE・表彰状副賞植陶額

有田の伝統と現代との調和

十四代 岩尾 對山 窯

岩尾對山窯は、白磁発祥の地として名高い、有田古窯の一つ大樽窯を継承して約300年。始祖八郎兵衛以来、十四代を数えます。

「いつの時代もいいものを」という厳しさを基本理念として、伝統と新鮮、ある意味では相反する二つの要素を融合させ、独自の風格のあるやきものづくりに、磁芸の探求につとめています。

古陶や銘品をただ模倣するだけでなく、その意とするとところを理解し、可能な限りの新しい手法を交えて、現代の銘品を創造しようというのが、「銘品意」の心。そうやって生み出される對山窯の作品は、伝統的なものから現代感覚のものまで、多彩な技法によっています。なかでも出色とされるのは金欄手と呼ばれる技法による作品群で金箔や金泥を磁器に焼き込んだそれは、絢爛を極めます。

昭和43年、對山窯は皇居新宮殿の造営に際し、人間国宝(故)加藤土師 萌先生のご指導によりこの金欄手を用いて「萌葱金欄手大壺」(高さ1.5m)を完成させ、この大壺と共に大灯籠、大陶卓などの上納の栄に浴しました。

對山窯の作品は、時代のニーズを受け止めながら對山窯コレクションとして新しいシリーズを創り出しています。「鶯絵」「雲絵」「花紋散らし」「干支飾り」、いずれも有田の伝統と岩尾が持つ独自の感性を融合させた作品です。また、サントリーウィスキーの磁器ボトルコレクションは有田焼の美しさだけでなく、容器として機能・付加価値を高めています。

岩尾對山窯は、有田焼の総合オートクチュールメーカーです。

ORDER MADE
CERAMIC ART

本 社

〒844-8555 佐賀県西松浦郡有田町外尾町丙1436-2
 TEL 0955-43-2111 (代表)

経営企画部・総務部

TEL 0955-43-2111 FAX 0955-42-5205

化工機部

TEL 0955-43-2113 (直通) FAX 0955-42-5206

環境部・設計工事部

TEL 0955-43-2114 (直通) FAX 0955-42-2842

原価管理部

TEL 0955-43-2227 (直通) FAX 0955-42-5206

品質保証部

TEL 0954-45-4664 (直通) FAX 0954-45-5022

技術部

TEL 0954-45-4811 (直通) FAX 0954-45-5022

製造部

TEL 0954-45-4731 (直通) FAX 0954-45-5022

東京営業所

〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-5岩尾ビル
 総 務 部 TEL 03-3561-9852 FAX 03-3564-5273
 化 工 機 部 TEL 03-3561-9851 FAX 03-3567-8940
 環 境 部 TEL 03-3561-9181 FAX 03-3567-8940

大阪営業所

〒530-0044 大阪市北区東天満1-7-17東天満ビル
 TEL 06-6353-6174 FAX 06-6354-0670

福岡出張所

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目2-19-302
 TEL 092-433-5225 FAX 092-433-5226

中部事業所

〒505-0116 岐阜県可児郡御嵩町御嵩2143-1
 TEL 0574-67-3131 FAX 0574-67-3135



ソウル出張所

R/N 1312, Pyeongdaero 239
 (Bisan-dong Shinan MetroKhan)
 DONGAN-GU ANYANG-SI
 KYUNGGI-DO 14947 KOREA

製造部・工場

西有田工場 (有田町下本)
 伊万里工場 (伊万里市山代町)
 山内第一工場 (武雄市山内町大野)
 山内第三工場 (武雄市山内町大野)
 上有田工場 (有田町上幸平)
 山内第二工場 (武雄市山内町宮野)
 武雄工場 (武雄市西川登町)

十四代 岩尾 對山窯

岩尾エンジニアリング株式会社

窯元・有田店

〒844-0004
 佐賀県西松浦郡有田町大樽2-1-5
 TEL 0955-42-5841 FAX 0955-43-2661

東京銀座店

〒104-0061
 東京都中央区銀座2-8-5岩尾ビル
 TEL 03-3561-1192 FAX 03-3564-5273

大阪店

〒530-0044
 大阪市北区東天満1-7-17東天満ビル
 TEL 06-6353-6171 FAX 06-6354-0670

福岡出張所

〒812-0013
 福岡市博多区博多駅東1丁目2-19フレックス博多302
 TEL 092(433)5225 FAX 092(433)5226



岩尾對山窯 (有田内山地区大樽)



有田陶器市での岩尾對山窯正面風景